



女剣士ユキナ

～オークの魔法に墮ちるドスケベボディ～

あなたが最近この辺りの村で若い女性を拐っているっていうオークね？

ああ？確かにそうだがなんだあテメエは？

剣士・ユキナ

千・ヤ・キ

私の名前はユキナ
依頼を受けて
あなたの討伐に来たわ

一応言っておくけど
この辺り一帯にいた
あなたの仲間のモンスター達は
大体もう片付けたわよ

何っ…!?

あとはあなた1人だけよ

おとなしく諦めれば
一瞬で楽にしてあげるけど…
どうする？

ぐっ…!!
相当強いみたいだな…
…わ、分かったよ…
観念するよ…

物わかりがよくて
助かるわ…
それじゃあ…

ニカ

…なんてな

食らいやがれッ…!

《ドミネーション》
《肉体支配》!!

バキッ

ビクッ

……っ!?

っ……?
何……この感じ……?
か、身体が動かない……!?

くっ…一体っ…
何をしたの…!?

くくくく…
こいつはこの森の奥の遺跡で
見つけたマジックアイテムでな…

どんな相手でもその身体を
操ることができるのさ

こいつのおかげで
何の取り柄もないオークの俺が
この辺り一帯のモンスター共の
ボスになれたって訳だ

つまりもうお前の身体は俺の支配下って訳だ動けないだろ？

ズズ...

俺を討伐するとか生意気なこと言ってくれやがったな？

俺の巣でたつぷり可愛がってやるぜ冒険者様よお

まずは両手を頭の後ろで組め身体も足も動かすなよ

改めて見ると俺好みの肉付きのいいエロい身体してんなあ...

ユキナちゃんとか言ったっけ？ 剣なんか捨てて娼婦にでもなった方がいいんじゃないか？

胸もケツも馬鹿みたいにデカくて柔らかそうだし服装も露出高くて変態みたいだぜ？

むっ...

ぱりん

さゆ さゆ

.....

なん？
なんだおいシカトか？
つれねえなあユキナちゃん

参ったわね：
本当に身体が動かせない：
雑魚相手だと思つて
油断しすぎたわ

でも所詮オーク一匹：
隙を突けばいくらでも
殺す手段は！

おい

ずいぶんと
余裕そうじゃねえか

俺1人くらい
どうとでもなると
思つてんだろ？
腹の立つガキだな

まあその冷静ぶつたツラが
乱れるところを想像すると
なかなかそそるけどな
くくくくく！

どれどれ：
その余裕がいつまで持つか
見せてもらおうかあ？

おほっ♪
かわいいおっぱいだな

お？今ちよつと反応したな
平気そうなツラしといつて
おっぱい見られるのは
恥ずかしいのか？

…別に：
オークみたいな低俗な
動物に見られるのも何も思わないわ

…

ポコッ
ズルんっ

グ
グ
グ

くくくく…
ロジや強気でも顔真っ赤だぜ
ユキナちゃんよお

俺は人間のメスのワキが好きでなあ
まずはここから楽しませてもらうか
スンスンッ…はあ
汗ばんでてたまんねえ臭いだなあ

んっ…!!
や、やめなさいっ…
そんなところの
臭いなんて…っ!!

んん? どうした
そんなに恥ずかしいのかあ?
確かに見た目は綺麗な割に
臭いはなかなかキツイがなあ
くくくく…

ついでに味見も
しといてやるか
…くくくく
しょっぱくて美味えなあ
ユキナちゃんのワキは

「ひゃんっ」だってよ
カワイイ声だなあ
ワキ舐められて
気持ち良かったか?

ひゃんっ!!

ベロ…

かあっ

……っ

さてと…いい感じに
身体も汗ばんできたようだな

そろそろこっちも
いじってやるとするかな
くくくく

むね…♡

くくくく…
本当にデカくてエロい乳だな
吸いごたえがあるぜ？

はあ…
たまんねえ

流石にまだ
母乳は出ねえかあ？
まあそのうち
出るようにしてやるぜ

うっ…くっ…
やめさないっ…
触らないで…!!

ギョッ

くくくく…
ロじゃ抵抗してるが
もうビンビンじゃねえか
ええ？ユキナちゃん

ぢゃば

ほれ
いビンビンのデカ乳首
いじってやるぜ

ひっ!!

いやっ…
やっ…あっ…
やめっ…んっ…!

んっ

おほっ
いい反応だ
気持ちいいかあ？

んやっ…違っ…

もみ
もみ

ずいぶん感じてるじゃないか
まさか普段から自分で
このデカイ胸
いじってるのかあ？

だ、黙りなさいっ……！
誰がそんなこと……！
してる訳がないでしょう……！

んんん？
本当かあ？
……よし確かめてやろう

俺の質問には
正直に答える
いいな？

普段から自分で胸いじって
オナニーしてるんだらう？

だからっ……
……っ!!
……そんな事

え……ええ……
そうよ……毎晩……
自分で……いじってるわ……

……っ!!?
……っ!
……口が勝手に動いて……っ

じゃあ自分で
いつもやってるように
いじって見せてみる

わ……分かったわ……
普段はこうやって
手のひら全体で揉んだり

指先で乳首を摘んで……
引っ張ったり……
ぐりぐりしたりしてるのよ

くっ……!!
こんなオークなんか
こんなみっともない姿を
見られるなんて……っ!
……っ!

くくく……
こりゃいい見せ物だぜ

あ??

ゴック

くくく...ずいぶん
メス臭い匂いがすると思ったら
もうぐちよぐちよじゃねえか
キスされて感じたか?

触って欲しいなら
素直にそう言えよ
お望み通り
ほじくってやるからよお

あッ
あッ

んッ

ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ

ぐちゃ

おッ
だめッ

あッ

あッ

ほッ
あッ

ギヤッ

ガッ

ギッ

ぐちゃ
ぐちゃ

ぐちゃ
ぐちゃ

ぐちゃ
ぐちゃ

ぐちゃ
ぐちゃ

ぐちゃ
ぐちゃ

ぐちゃ
ぐちゃ

そろそろ限界みたいだな
イカせてやるよ
ユキナちゃん

お?どうした
寄り掛かって来やがって
立ってられないほど
気持ちいいってか?

オラオラ
イけっ！イっちまえ
淫乱冒険者さんよ！

ガッ
グ
ン
ツ

おッ

おッ
おッ
おッ

あッ

あ

ぬちゅ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

ちゅちゅ

おほっ
すげーみつともねえ声だなあ
俺のことを動物だとか言ってくれたが
お前も豚みたいだな
鳴き声あげてるじゃねえか

豚女ユキナちゃんのため
俺も興奮してきたぜ

はッ

はッ

あッ

あッ

そろそろこっちも
楽しませてもらうかな
くくくく...

よし
そのベッドに横になって
股開いてマ○コ見せる
隠すなよ

えっ...!?
感度百倍って...
そんなことされたら...
あ...? ウソ...!
か、身体が熱くなって...!?

ああ、ついでに
身体の感度も百倍にしてやるよ
これで初めてでもとんでもなく
気持ちよくなれるぜ

いっ...いや...! やめて...
こんな格好させるなんて...!
見ないで...!

前試した女は一発で
ぶっ壊れちまったからなあ
頑張っつて耐えろよ?

は

ガ
ッ



よし
入れるぞ...オラッ!

ゴ
クッ

どうだ? チ○コ
気持ちいいかあ?... っつて
聞こえてねえなこりや

ちよ...ちよっと
待っ...

あ
ッ

ズ
ズ
ッ

あ
ッ

あ
ッ

くくくく...
すげーエロい顔になってるぞ
ユキナちゃんよ

ジュ
ッ

ジュ
ッ



うっ…射精すぞっ!!

しっかりメス豚マ○コ締めて
オーク様のザーメン
受け止めやがれっ…!!

はッ
はッ
はッ

あッ

はッ

はッ

はッ

はッ

はッ
はッ
はッ

くくく…よかったぜ
ユキナちゃんのマ○コ

最初見た時から想像できねえほど
いいメスヅラになったじゃねえか
身体もガクガク痙攣してやがる



あッ

はッ

はッ

はッ

あッ

まだまだ休ませねえぞ
ユキナちゃんよお
くくく…

はッ…

っ…、
な、何よ…！
この格好は…！

ああ、それは前に拐った
商売女が持ってた服だ
俺はそういうエロい服装
好きなんで取っておいた
んだよ

くっ…
最低ね…！

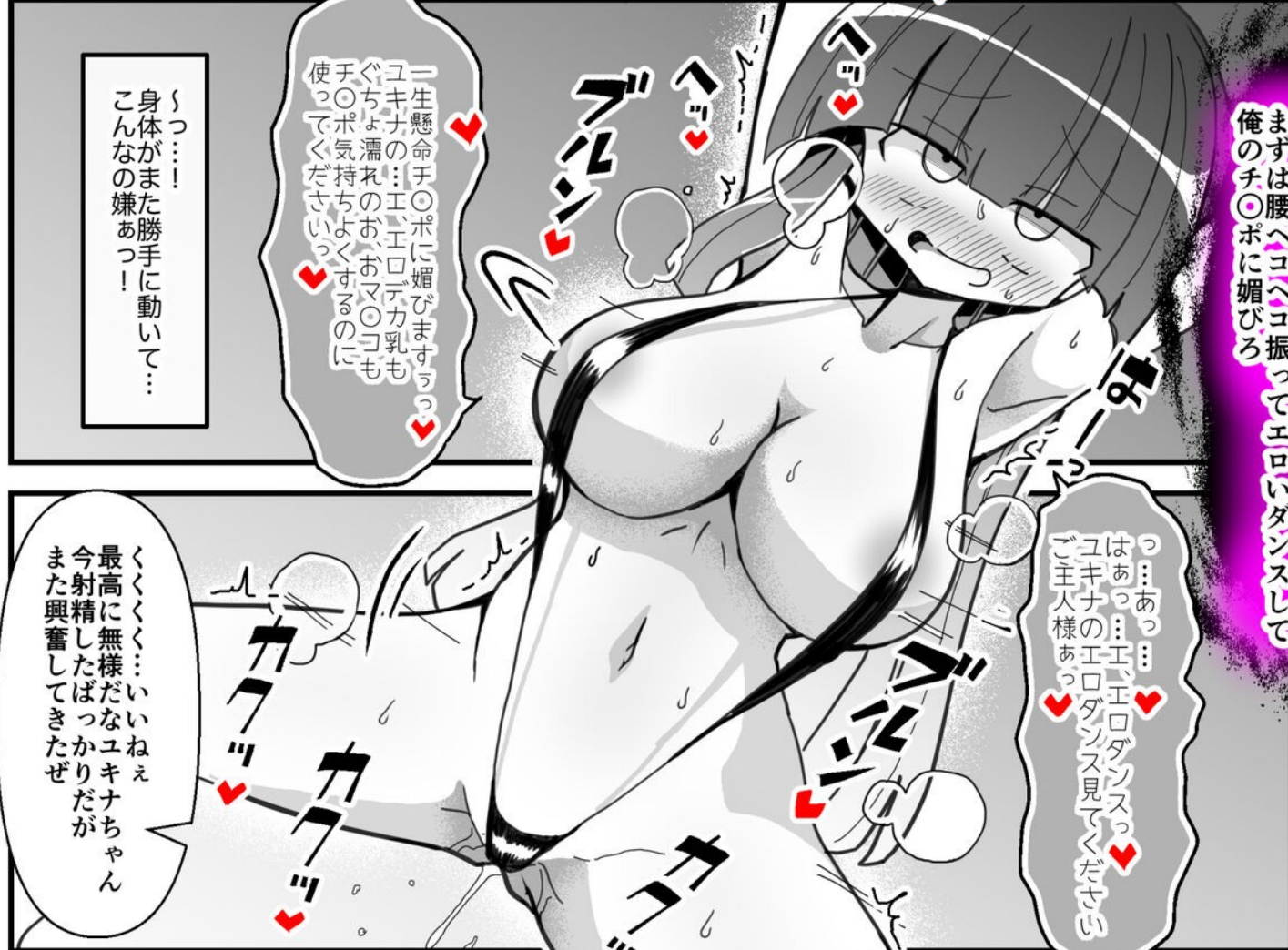
そう言うなよ
ユキナちゃんはエロい
身体してるから
よく似合ってるぜ？
剣士より娼婦が似合
うって
言っただろう？



せつかくそんな
エロい格好してるんだ
まずは腰へこへこ振って
俺のち○ぽに媚びろ
エロいダンスして

一生懸命ち○ぽに媚びますっ
ユキナの！エ、エロデカ乳も
ぐちよ濡れのお、おマ○コも
ち○ぽ気持ちよくするの
使ってくださいっ

っ…！
身体がまた勝手に動いて…
こんな嫌あつ！



っ…あ…っ…
はあ…っ…エ、エロダンスっ
ユキナのエロダンス見てく
ださい
ご主人様あ…っ

くくくく…いいねえ
最高に無様だなユキナ
ちゃん
今射精したばかりだが
また興奮してきたぜ

じゃあ次はそのデカパイで俺のチ○ポを挟んで気持ちよくしてもらおうか

うっ…最低…！人の胸をこんな事に使うなんて…っ！

ああ？何言ってるんだよそんな無駄にデカイ乳エロい事以外に使い道ねえだろ？

有効利用してやってんだから感謝しろや
実際気持ちいいぜ
ユキナちゃんのデカ乳マ○コは

うっ…あつ…
勝手なことを…！

ったくうるせえな、いちいち口答えしやがって
お前はもう俺の
性処理用の道具なんだよ

ズキッ
ズキッ

ズキッ
ズキッ
ズキッ
ズキッ

オラツ射精すぞ…！
しっかり顔面で受け止めるや
精液便所女がよ

うっ…うう…！
いや…
気持ち悪いっ…！

ふう
くくくく…
ザーメンまみれの汚え顔
よく似合ってるぜえ
ユキナちゃん

っ…！

お？まだ生意気な
目してんなあ…
よし…

びゅん
びゅん

びゅん
びゅん

そーらッ！
今度は感度千倍にして
マ○コ突いてやるよ！！

自分かもうただの
マ○コ豚でしかないってことを
身体に刻み込めッ！！

あっ…ああっ♥
ダメっ…これえ…！
ヤバいっ…！！
頭が壊れるう…！！



ふう…
だいぶ落ちてきたが
もう一押しして
ところか…？

はっ

はっ

よし…
あいつらにも
手伝ってもらおうとするか

数日後…

おおっ…
こいつはこの間襲ってきた
女じゃないですか

まったく容赦なく
斬ってくれやがって

あの女も奴隷にしちまうなんて
さすがボスですね
ぐひひひ…

こっ…こいつらは
私が倒したはずの仲間の
モンスター達…?
なんで…?

くくく…残念だったな
この辺り一帯の連中の肉体は強力でな
そうそう死んだりはしないんだよ

こいつらは
お前に怪我させられたんだからよ
迷惑かけてすみませんでした
マ○コほじりながらな

うっ…ああっ…
モンスターの皆様…あっ
怪我をさせて…しまつて…
迷惑をかけて…ごめんなさい…!

くっ…!なんで私が
謝罪なんか…!

うひひひ…すげえ…
たまんねえ眺めだなあ

じゃあ俺はこのデカ乳を
ほいじってやるか
ツンツンっ…と

オツ

おっ…すげー反応
ボスに開発されたかあ？

びん

ん

乳首ももうビンビンに
おっ立ててやがるぜ
この変態女

あ

ズパ

ズパ

じゃあ俺はこっちを…
じゆるる…ブヒヒ…
人間のメスのワキ汁美味えなあ

じゆるる

ズンズンズン
ズンズンズン
ズンズンズン

ぐひひひ…見ろよ
もうマ○コぐちよぐちよで
蒸れてエロい臭いが
漏れてきてんぞ…

チ○ポ入れてもらう準備万端
…って感じだなあ
うひひひ…じゃあお望み通り…

ム

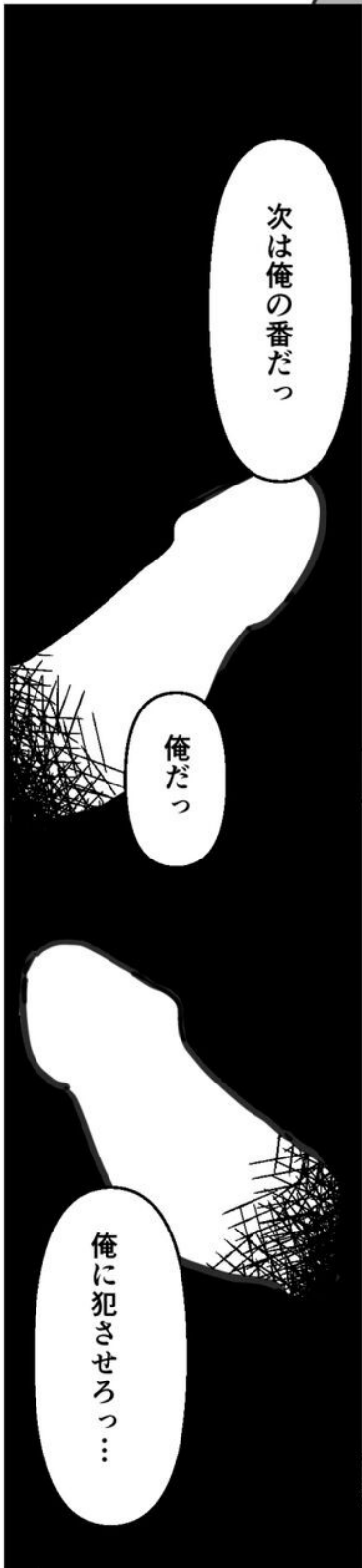
ア



ぐちよぐちよの淫乱マ○コに
オラッ!!

ズブズブ

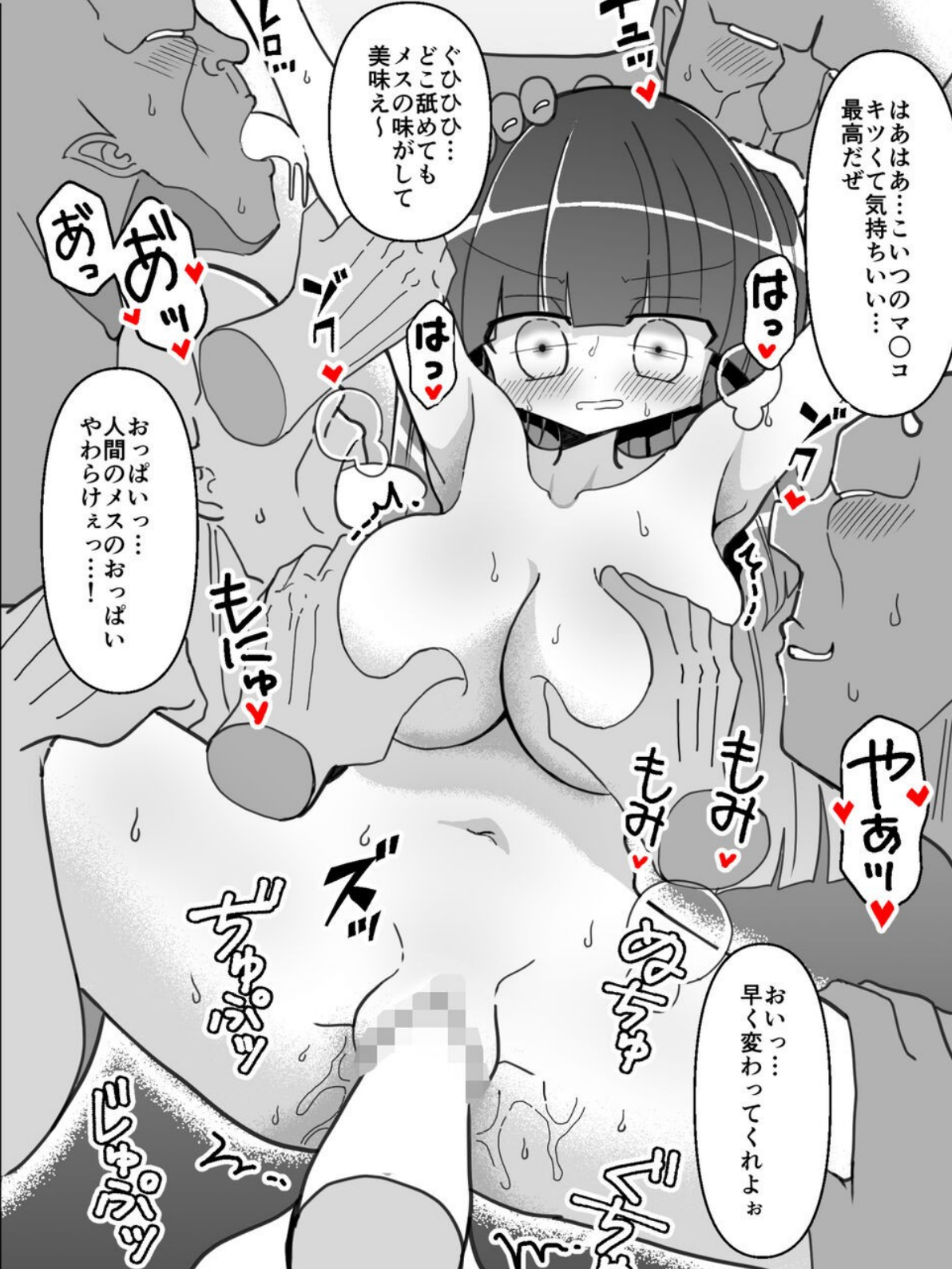
おあッ



次は俺の番だっ

俺だっ

俺に犯させろっ...



はあはあ...こいつのマ○コ
キツくて気持ちいい...
最高だぜ

ぐひひひ...
どこ舐めても
メスの味がして
美味え

おっぱいっ...
人間のメスのおっぱい
やわらけえっ...!

おいっ...
早く変わってくれよお

チニッ

はッ

はッ

あッ

モニャ

もみ

もみ

やあッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

オラオラッ
どうだあモンスター様の
チ○ポはっ!

てめえ俺達に謝罪に来たんだろ?
下品なアホヅラ晒して感じてないで
謝りやがれオラッ!

ブルビヒ...おっぱい
エロいなあ
ブルンブルン揺れてんぞ

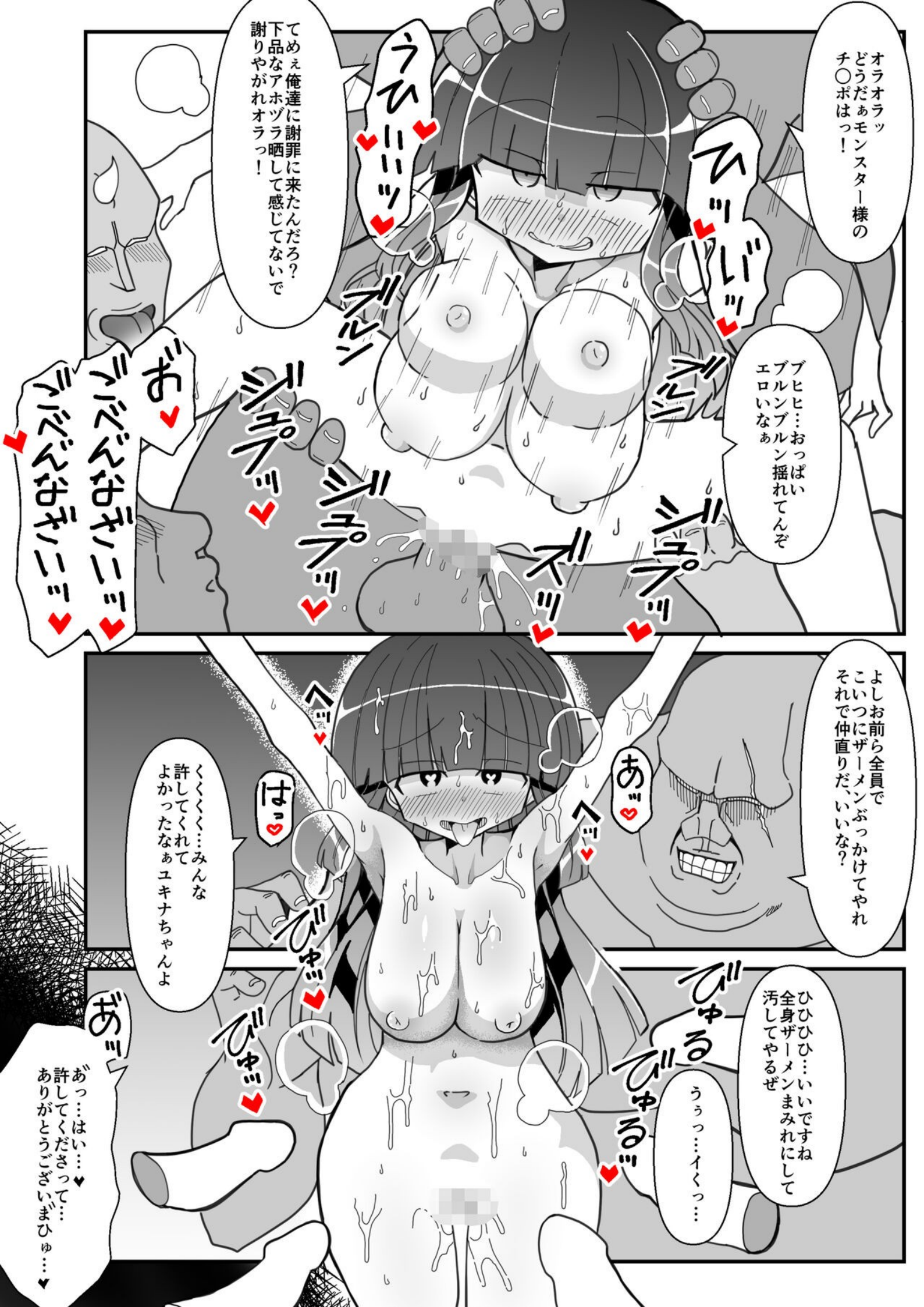
お
ブルンブルン
ブルンブルン

よしお前ら全員で
こいつにザーメンぶっかけてやれ
それで仲直りだ、いいな?

くくく...みんな
許してくれた
よかったなあユキナちゃんよ

ひひひ...いいですね
全身ザーメンまみれにして
汚してやるぞ
ううっ...イクっ...

あっ...はい...
許してくださって...
ありがとう...まひゅ...



数日後…

ああんっ♡ご主人様あ♡
今日も私の身体でいっっぱい♡
気持ちよくなつてください♡

あ♡

ほ♡

ほ♡

ああ
たっぷり可愛がつてやるぞお
くくくく…

はああっ…♡
ありがとうございます♡
ユキナは幸せです♡

こいつももう
完全に「墮ちた」ようだな…

これで墮とした
人間の女は10人目か…

次は
どんな女を墮としてやるかな
くくくく…

—END—